東ほうかつだより かふふ

“かふふ”とは、戦前の旧仮名使いの表示で、“こうふ”のことです。

2023年 6月発行 NO.118

甲府市委託事業 **東ほうかつ**
（甲府市東地域包括支援センター）
担当地区：富士川・琢美・東
〒400-0861
甲府市城東４丁目１３番１５号
電　話　０５５－２３３－６４２１
ＦＡＸ　０５５－２３２－８８２１

東ほうかつは、高齢者の皆さんの暮らしを支えます!!

「東ほうかつ」、甲府市東地域包括支援センターは、富士川地区・琢美地区・東地区にのお住まいの高齢者の総合相談窓口です。不安な事や心配なことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。早期の対応で、暮らしや健康に関する課題の改善、重度化防止につなげます。

介護・医療・健康・福祉など、さまざまな相談に応じます

- 介護保険や総合事業を利用したい
- 介護認定の申請をしたい
- 高齢の家族を抱え、生活が心配
- 近所の一人暮らしの高齢者が心配

高齢者の権利を守ります

- お金の管理が不安
- 年金が自由に使えない
- 消費者トラブルにあった
- 勧誘がしつこくて困る
- 成年後見制度について知りたい
- 虐待を受けているかもしれない人がいる

自立して生活できるよう支援します

- 身体の機能に不安がでてきた
- 健康で元気な状態を維持したい
- フレイル予防ってどうしたらいいの?
- 終活って?ACPって何?

地域のつながりを強めます

- 地域のケアマネジャーの支援
- 地域や関係機関、行政などとの連携
- 高齢者が安心して暮らせる地域について住民の皆さんと一緒に考える

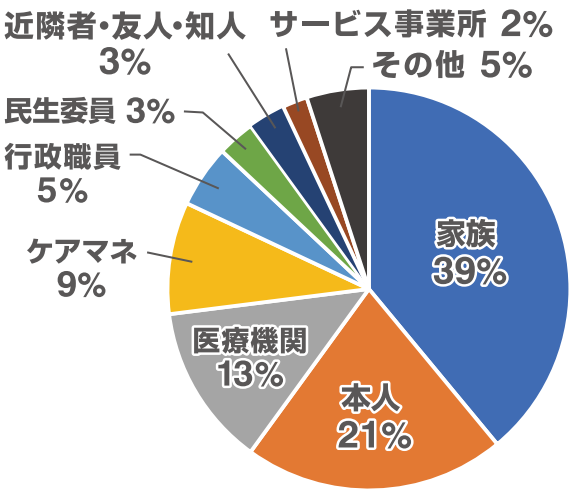
4月より、東ほうかつに新しい仲間が加わりました!!

こんにちは!作業療法士の**石原光**です。
フレイル予防と意思決定支援の関わりを
大事にしながら病院で経験を重ねてきました。
地域のみなさんをまるごと応援できるよう元気いっぱい
頑張ります!!

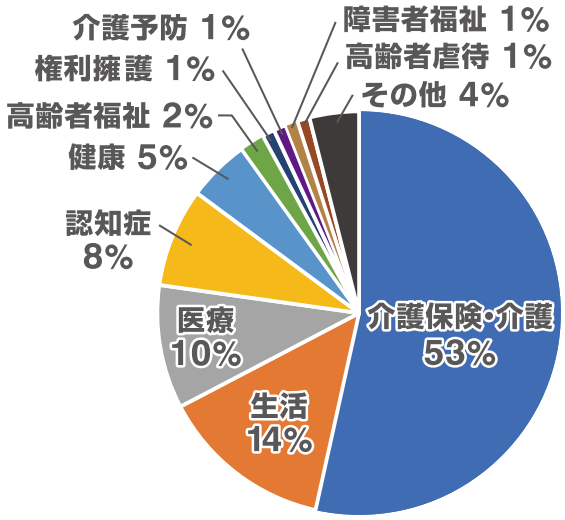
みんなでフレイルを予防して、健康寿命を延ばしましょう!!

昨年度、東ほうかつに431件の相談が寄せられました!

相談者の内訳



相談内容の内訳



相談者の内訳

相談者の内訳は、「家族」「本人」からが60%となり、ついで「医療機関」「ケアマネージャー」からの相談が多くなっています。コロナ禍の影響からか、「民生委員」や「友人知人」といった身近な皆さんからの相談も見受けられます。

相談内容の内訳

新規の相談件数は、昨年と同様に400件を超えています。相談内容は、例年のように「介護保険・介護」が53%と半数以上を占めています。注目すべきは「認知症」の相談が1割弱あり、「認知症」が生活の中で身近な問題となっている事が伺えます。

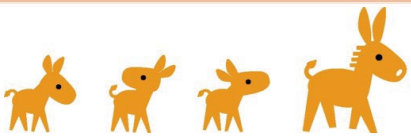
東ほうかつは、高齢者の皆さんが、一日でも長く、住み慣れた地域で本人らしい暮らしが出来るようお手伝いします。ぜひ、お気軽に早期のご相談をお願いいたします。

家族介護教室を開催しました!

2月16日(木)遊亀公民館研修室にて家族介護教室を開催しました。「しっかり食べてフレイル予防～栄養補助食品の上手な使い方～」をテーマに城東病院の丸山管理栄養士を講師に迎えました。しっかり食べる事がフレイル予防につながる事についての講義を受け、実際に栄養補助食品を試食して頂きました。参加者からは「食事面、社会参加の必要性等正しい知識が増えました」「試食させて頂きとても参考になりました」などの声が聞かれました。

見て!聞いて!知って!認知症のこと～ロバ隊長のクイズに挑戦～

子どもと一緒に楽しめる認知症に関するイベントを開催します。
日程:R5年8月17日(木)～R5年8月23日(水)※土日は展示のみ
場所:甲府市役所　市民活動室
内容:認知症に関する展示、クイズ(景品あり)、認知症予防ゲーム、紙芝居、作品づくりなど
詳細は広報8月号でご確認ください。



東ほうかつは、65歳以上の方の総合相談窓口です。お気軽にご相談ください。

東ほうかつ(甲府市東地域包括支援センター) 担当地区:富士川・琢美・東

お問い合わせ:TEL 055-233-6421

・外出中で、職員が不在になる事があります。来所時には事前にお電話をお願いします。
・相談は無料、秘密は厳守します。